

三重創生ファンタジスタ News

三重創生ファンタジスタ養成に関連した情報をお届けするニュースレターです！

皇學館大学CLLプロジェクトで 伊勢シーパラダイスの商品を開発

皇學館大学CLL活動では令和元年度春学期現在24のプロジェクトに200名の学生が参加し、様々な分野において地域課題を体験的に学んでいます。

その一つ「伊勢シーパラダイス体験アクティビティ開発プロジェクト」では、今秋に商品化予定の体験プログラムの企画立案に11名の学生メンバーが取り組んでいます。「伊勢夫婦岩ふれあい水族館伊勢シーパラダイス」では、ふれあい、体験をキーワードにしており、併設の「めもと岩カフェ」にて御朱印帳づくり、苔玉作り体験などの体験プログラムを多数販売しています。そこで販売する体験プログラムの共同開発は昨年度から継続して行っており、昨年度は白い陶器の海の生き物にマーカーで自由に色付けをする「お絵描き水族館」を共同開発しテスト販売しました。

今年度は二見の塩を使った「お伊勢バスボムづくり体験(仮)」を開発中です。本体験プログラムは8月開催の皇學館大学オープンキャンパスでのモニター体験会をもとにブラッシュアップし、10月に発売予定です。ぜひご期待ください。皇學館大学の専門性を活かし、二見の歴史、塩の歴史を踏まえた中に学生らしさをちりばめた体験プログラムを商品化する取り組みを今後も進めてまいります。



参考：<http://coc.kogakkan-u.ac.jp/cil/2505/>

平成30年度COC+ 外部評価委員会を開催しました！



令和元年6月25日(火)三重大学 事務局 2階 会議室にて、地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)外部評価委員会が開催されました。当委員会では、平成30年度のCOC+事業の報告とそれに伴う意見交換を行いました。また、当日はこれまでのCOC+の教育プログラムによって養成された「三重創生ファンタジスタ」資格取得見込の学生にも参加してもらい、これまでの学生の成長や自身の取り組んできたことについて、語ってもらいました。外部評価委員会の委員からは、「三重創生ファンタジスタ資格」取得見込の学生達にむけて、「この教育プログラムを受けてみてどうだったか」、「どこに就職する予定か」、「地域で活動してみてもなにか得るものがあつたか」など、様々な質問を活発にされておりました。学生達も、普通の学生生活では絶対に触れることのない事を経験したり、コミュニケーション力が鍛えられた事などについて、しっかりと口調で答えていました。今回はMSFC(三重創生ファンタジスタクラブ)から2名、三重県の経済について研究しているゼミから1名の計3名(いずれも4年生)に出席してもらいました。委員の方からは三重創生ファンタジスタ資格を有する学生がどのような学生なのか具体的にわかり、COC+の教育効果を知ることが出来たとご好評をいただきました。

令和元年度は、COC+事業の最終年度となることもあって、これまでの成果と事業の継続について今後も検討を進めていく予定となっています。

参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/20190625cocpls.html>

COC+オリジナルPBL型授業の 事前学習が本格化しています

令和元年度の前期COC+オリジナルのPBL型授業の事前学習がすべて完了しました。

6月1日(土)には「地域発見型インターン」事前学習2回目を、6月15日(土)には「食と観光実践」事前学習2回目を、6月29日(土)には「医療・健康・福祉実践」事前学習を実施しました。



「地域発見型インターン」では四日市大学・鬼頭浩文先生より、県内でも進んでいる四日市市における地域防災に関する取組や、東日本大震災や熊本地震での復興ボランティア活動の様子についてご講義いただきました。実際の災害時に重要となるポイントや、メディア等に出てこない排泄の問題など、地域防災を考える上で実践的な示唆を教えてくださいました。



「食と観光実践」では、三重県総合博物館MieMuで太田光俊学芸員より地理歴史的な三重県の成り立ちや東紀州地域を中心とした風習文化を展示からご説明いただきました。後半はグループに分かれて、五感を頼りに箱の中のものから推測するワークショップを実施しました。グループ内で話し合うことで、他者と合意形成を図っていく手法をロールプレイングしました。



「医療・健康・福祉実践」では鈴鹿医療科学大学の河尻先生に「医療・健康・福祉」についての概論をお話いただき基礎知識を学んだ後、(株)医用工学研究所の北岡社長に「ビッグデータを活用した予防医療」について講義をしていただきました。また、志摩市での合宿では、地域住民へのインタビューも行うため、インタビューをする前の心得や、情報の引出し方についてワークショップ形式で学んでいました。

参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/20190605jizen.html>

参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/chiiki/20190511jizen.html>

参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/20190712jizen.html>

鳥羽商船高等専門学校 Jobキャラバンを開催しました！



令和元年7月1日(月) 12:50~14:20、鳥羽商船高等専門学校においてJobキャラバンを開催しました。

今回は、電子機械工学科4年生および制御情報工学科4年生を対象とする授業「キャリアデザイン2」(受講生69名)にて実施し、県内企業4社にお越しいただきました。

企業の方々からは、自社のPR、高等専門学校生のキャリアパスや仕事の内容、採用したいと思う学生が、学生時代に経験・体験してきてほしいこと等についてお話いただき、女子学生の採用や海外進出等について質問がありました。

参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/20190701Job.html>

三重大学工学研究科のセミナーで 三重創生ファンタジスタ資格の説明

令和元年7月3日(水)、三重大学大学院工学研究科主催の公開セミナー「みんな見せます・工学研究科」機械工学編に参加しました。このイベントは、工学研究科教員の研究概要を地域に発信して、地域と連携を図るものとして開催されました。その中で、ご参加いただいている県内企業様向けの資料として、三重創生ファンタジスタ資格紹介パンフレット、三重創生ファンタジスタ啓発チラシも資料に同封させていただきました。

また、その後、四日市市総務部人事課様と打ち合わせをさせていただき、三重創生ファンタジスタ資格の紹介やこれまでの取り組みをご説明しました。人事担当者様からは、三重創生ファンタジスタ資格をご理解いただくとともに、

「面接時には、学生さんのこれまでの学びをアピールしてほしい」とエールをいただきました。今後も三重創生ファンタジスタ資格の啓発を継続して行っていきます。



参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/20170704keihatsu.html>

三重創生ファンタジスタクラブの 地域活動が進んでいます！

今年度に入り、新入部員が劇的に増加したおかげもあり、三重創生ファンタジスタクラブの活動が加速しております。今年度は完全な学生主導の取組みが大幅に増えており、地域の方たちとのコミュニケーションも積極的に行っている様子です。また、今年度は他部活、他サークル、他大学との連携も積極的に行っており、周囲を巻き込む力や協働する力、計画して実行する力を付けて次々と色々なことにチャレンジしています。

津市丸の内付近の正覚寺というお寺では、その住職さんが「昔の寺のように、近隣住民の方がもっと気軽に足を踏み入れることが出来る空気づくりをしたい。」という要望から、同志社大学、立命館大学、追手門学院大学の連合サークル「てらふる」と皇學館大学の学生を巻き込み、イベントの企画を進めています。

また、三重大学周辺の耕作放棄地の再生には、地域の自治会、三重大学生物資源学部の研究室、農業系サークル「のうらく」、「Meiku」と協働し畑の再生を劇的に進めています。秋には収穫も見込めるところまで来ました。

その他、地域住民に賑やかな町作りをしたいという話を聞いて、インスタ映えするキレイな絵を町中に描いていこうとペイントプロジェクトチームも立上がりました。ペイントプロジェクトでは、軽トラを全塗装したり、商店街の歩道に七夕のチョークアートを施したりと活発に活動を行っています。



参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/activities-of-students/Mie-SFC/>

後期もCOC+のPBL型 オリジナル授業があります！



今年度のCOC+オリジナル授業は7科目実施予定です。前期には「三重の歴史と文化」、「食と観光実践」、「地域発見型インターン」、「医療・健康・福祉実践」を実施しております。そして後期には、アクティブラーニング型の「三重の産業」、PBL型の「次世代産業実践」と「三重の地場産業」を開講します。

参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/practice-next-ind>

三重創生ファンタジスタの養成は

下記の事業協働機関とともにを行っています

【高等教育機関】四日市大学、四日市看護医療大学、鈴鹿医療科学大学、鈴鹿大学、三重県立看護大学、皇學館大学、ユマニテック短期大学、鈴鹿大学短期大学部、高田短期大学、三重短期大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校

【自治体】三重県

【企業(50音順)】(株)アーリーバード、ICDAホールディングス(株)、(株)医用工学研究所、(有)オズ海島遊民くらぶ、(株)サン浦島、(有)深緑茶房、(株)ZTV、大王運輸(株)、中外医薬生産(株)、辻製油(株)、(株)ドリームエージェント、(株)中村製作所、日本土建(株)、(有)野瀬商店、橋本電子工業(株)、(株)ハツメック、速水林業、万協製菓(株)、

(株)光機械製作所、(株)百五銀行、(株)百五総合研究所、(株)ヒラマツ、扶桑工機(株)、(株)前田テクニカ、

(株)マサグループ本社、三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県中小企業家同友会、三重県農業協同組合中央会、(株)三重ティーエルオー、三重テレビ放送(株)、(株)メディアサポジャパン、(一社)わくわくスイッチ

文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」

地域イノベーションを推進する三重創生ファンタジスタの養成
国立大学法人三重大学 地域人材教育開発機構

<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/>